

教室掲示 《Bibliothekとはドイツ語で図書館という意味》

Bibliothek

歴史を学ぼう！「吉川弘文館」特集。



2021年10月4日 第19号 発行

紹介文：TRC MARC参照

神々と人間のエジプト神話



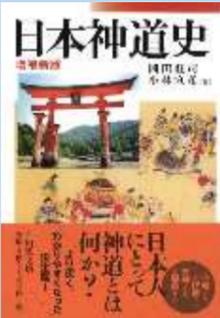
著者：大城道則 発行：(株)吉川弘文館
請求記号：164/オ
〈内容〉旧約聖書やイソップ寓話など、物語の題材の起源となったエジプト神話。神々と王・役人・庶民らが織りなす6つの神話を日本語に訳し、事物・風習・文化を解説。

室町・戦国時代の法の世界



監修：日本史史料研究会 編者：松園潤一
発行：(株)吉川弘文館 請求記号：322/ム
〈内容〉室町・戦国時代における法の多様な内容や史料のあり方、研究史・争点などをわかりやすく紹介。さまざまな階層の権力に判定・運用された法の形式や内容を解説。

日本神道史



編者：岡田荘司・小林宣彦
発行：(株)吉川弘文館 請求記号：172/ニ
〈内容〉古来、神は日本人の精神的より所として存在し、国家の成立に大きな位置を占めるようになった。神社と神道のあり方に迫り、今も息づく神道の世界を解明する。

戦争孤児たちの戦後史1



編：浅井春夫・川満彰 発行：(株)吉川弘文館
請求記号：368/セ
〈内容〉戦後75年を迎え、これまで未解明であった戦争孤児の全体像を明らかにする。孤児の実態を一人の生の記録として着目。孤児になる経緯・ジェンダー等の視角を重視し、現代的観点から孤児問題を考える姿勢を提示。

恋する日本史



編者：「日本歴史」編集委員会
発行：(株)吉川弘文館 請求記号：210.04/コ
〈内容〉有名人の恋愛スキャンダル、涙誘う純愛、不義密通…。第一線で活躍する歴史学・国文学などのエキスパートが、天皇から庶民にいたるまで、日本史のなかの知られざる恋愛エピソードを紹介する。

古代の食を再現する



編者：三舟隆之・馬場基 発行：(株)吉川弘文館
請求記号：383/コ
〈内容〉古代日本人は食べ物をどう加工し、調理していたか。「正倉院文書」から土器、木簡までを総動員し古代食を再現。古代日本人の食生活や、病気との関係を明らかにする。

列島の戦国史1 ～享徳の乱と戦国時代



著者：久保健一郎 発行：(株)吉川弘文館
請求記号：210.47/シ
〈内容〉15世紀後半、享徳の乱に始まり、戦国の世へ突入した東日本の地域社会。室町幕府の東国対策、伊勢宗瑞の伊豆侵入、都市と村落の様相、文人の旅などを描き、戦国時代の開幕を見とおす。

猫が歩いた近現代



著者：真辺将之 発行：(株)吉川弘文館
請求記号：645/マ
〈内容〉「化ける・祟る」と恐れられていた猫は、いかにして今日の地位を獲得したのか。文豪に愛され、ネズミ駆除で重宝される一方、三味線や毛皮用にも使われた猫たちへのまなざしの変化を描き、人間社会に猫の歴史を位置づける。

今に息づく江戸時代



著者：大石学 発行：(株)吉川弘文館
請求記号：210.5/オ
〈内容〉長い間、江戸時代は貧困、抑圧、差別などをともなう「封建時代」と捉えられてきた。実際は、平和で成熟した文明国であった。現代の生活を基礎づけるシステム・意識を作り出した「リアル江戸」の魅力を平易に解説。

江戸時代の瀬戸内海交通



著者：倉地克直 出版：(株)吉川弘文館
請求記号：683/ク
〈内容〉江戸前期、瀬戸内海交通の重要性が高まった。大阪・江戸へさまざまな物が運ばれ、人びとが行き交い、海難救助や補償のルールが定まっていく。岡山藩「御留帳御船手」から幕藩体制を支えた当時の海上交通事情を探る。